

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

グリーンコープ
せいかつきょうどうくみあい
生活協同組合みやざき

代表理事 理事長

かわぐち かよこ

川口 香代子氏

取引店／福岡銀行 宮崎支店

「組合員が主人公」 組合員により成り立っているグリーンコープ

母親の願いから始まった
グリーンコープ

グリーンコープの始まりは、家族の健康と未来を守っていききたいと願う母親の願いから出発し、食べものに関することをはじめ、福祉、環境、平和など、生活の身の回りにある様々な活動を組合員が主役となって取り組んでいます。

グリーンコープは西日本を中心に関東、関西、九州の16府県で活動する団体組織で、本部機能を

有する一般社団法人グリーンコープ共同体、取扱商品の調達を集約したグリーンコープ生活協同組合連合会、各府県の独立した単位生協で成り立っており、安心・安全な商品の開発や、心豊かな暮らしを実現するための平和・環境・福祉・子育て・その他の支援など、さまざまな事業と活動を行っています。

グリーンコープ生活協同組合みやざきは、1998年に設立され、宮崎県の単位生協として主に食料品や生活必需品を組合員に販売して

います。現在では県内での配送可能エリアも広がり、登録組合員数は2023年10月現在で約7,600名となっています。

食べ物から生活用品まで、
人や環境に優しい商品ばかり

グリーンコープの商品は、組合員の思いやこだわりがカタチになったものです。「子どもたちに安心・安全な食べものを食べさせたい」「みどりの地球をみどりのままで子どもたちに」という母親の願いを込めています。牛乳、産直たまご、パン・



商品ラインナップ

お菓子、産直肉、青果、お米、加工品・魚介、調味料、化粧品、せっけん、民衆交易品などにおいて、無農薬・減農薬の産地直結の安心食材や、原料や作り方にこだわった安心のラインナップで商品を提供しています。

ニーズ別に選べる、 宅配＆商品お預かりシステム

グリーンコープでは、独自のさまざまな方法でご注文いただいた商品を配送しています。「個別配送」、ご近所や職場の仲間など複数人で利用する「ペア宅配」「班配」、子育て中の方は配送料を一定期間無料にする「キッズ宅配」「赤ちゃんすくすく宅配」の5つのタイプのお届け方法を選択いただけます。また近くの「商品お預かりステーション」で営業時間内であれば、都合のよい時間に受け取れる「キープ&ショップ」も行っており、専任スタッフが常駐し受け渡しを行っています。

設立当初から取り組んでいる サステナビリティ

グリーンコープグループでは、SDGs・脱炭素という言葉が世間一般に出てくる前から、安心・

安全な商品提供や牛乳びんやトレーの回収をはじめとした環境面に配慮したりサイクル・リユースなどの取り組みを行ってきました。

現在、「2027カーボンニュートラル」実現に向けた取り組みとして、「包材や容器のリユース・リサイクル（4R運動）」、「国産の食べ物を食べる（輸送に伴うCO₂削減）」、「省エネを徹底し、化石燃料の使用を削減する（EV車導入）」、「CO₂を排出しない《グリーンコープでんき》を広げる（再生可能エネルギーを利用）」、「CO₂を吸収する（植林活動）」の5つを目標にして活動を行っています。そのほかカーボンニュートラル以外にも「せっけん運動」や「ファイバーリサイクル事業（衣類）」、「民衆交易を通じたアジアの人々への自立支援などの社会貢献活動」などにも取り組んでいます。

「みやざき」独自のサステナビリティ

当組合では、地域福祉活動を独自に展開しています。

子どもを中心とした多様な世代の人が安心して集える「子どもの居場所」を提供し、小中学校の食育活動や組合員の寄付で食材を無償で提供するフードサポートなどを行い、地域での取り

組みが豊かに広がっていくようにサポートするなどの「子育て支援」を行っています。

また、宮崎県は中山間地域の人口減少や高齢化の進行を背景に、身近な商店が閉店するなど、徒歩圏内で生鮮三品をはじめとする生活必需品を購入できる店舗が不足しています。当組合では、宮崎県都市との協働事業として、それらの地域において、移動販売車で買い物場の提供をする「買物困難者支援事業」を行っています。日常生活の身近な買い物に不便を感じている高齢者などに買い物をしやすい環境を提供しています。



買物困難者支援事業の様子



社員集合写真(2023年10月新設都城配送センターにて)



EVトラック

カーボンニュートラルを 実現する事務所

2023年10月に新設した都城支部を「カーボンニュートラルを実現する事務所」として位置づけ、可能な限りのCO₂排出量削減を進めていくことを考えています。具体的には電気自動車や太陽光発電システムの導入を2027年度までの実現目標としています。

働きやすい職場環境づくりと ダイバーシティの実現に向けて

当組合では、時間外労働の削減や有給休暇取得、男性の育児休業取得を推奨するなどのワークライフバランスに向けた取り組みや、社員育成の一環として資格取得や各種講習会への参加を促しその費用を負担するなど、働きやすくなりがいのある職場づくりに努めています。そのため定年後も延長して働く職員が多数在籍しています。

当組合は、家族の健康と未来を守っていききたいと願う母親の想いから出発していることから、多くの女性職員が活躍しており、今後、女性職員の管理職や役員への登用も検討しています。また外国人労働者の採用も検討するなどダイバーシティの実現に向けて取り組んでいます。

サステナブルファイナンス

福岡銀行の「FFFG」ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を利用

2023年12月に取引店である福岡銀行宮崎支店にて、サステナブルファイナンス「FFFG」ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を利用いたしました。

このファイナンスは、当組合の事業活動やサステナビリティへの取り組みを分析・評価いただき、サステナビリティ活動の目標を設定して、その後も定期的に状況を確認してもらいながら、サステナビリティへの取り組みを伴走支援いただく商品です。銀行に作成いただいた評価書は、福岡銀行のホームページで確認できますので、ご覧いただければ幸いです。

当組合の活動を整理していただき、その活動がどのように環境・社会・経済に影響を与えているかを分析・評価いただいていますので、それを既存の組合員の皆様周知し、今後新しく組合員になっていただく方へも知ってもらえたらと思っています。今回、環境・社会・経済における目標を



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の記念楯を贈呈(左から川口理事長、柳原支店長)

計6項目設定しております。その目標達成に向けて社内勉強会を行い、さらに成長できる企業を目指して、職員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

グリーンコープ生活協同組合みやざき

■本社所在地：〒880-0844 宮崎市柳丸町11番2号

■電話番号：0985-35-7300

■事業内容：食料品・生活用品の小売業、貸付業



FFG公式YouTubeチャンネル
では当組合ヘインタビュー
しています。
こちらをご覧ください。



FFGでは企業のSDGs／ESGの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 サステナビリティ推進企画グループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2512

サステナビリティに
関することは
何でもご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

たにがわけんせつ

谷川建設グループ

たにがわけんせつ

株式会社 谷川建設

かい はつ

株式会社 マルキ開発

代表取締役

たにがわけん

谷川 喜一氏

取引店／

(株)谷川建設…十八親和銀行 本店営業部

(株)マルキ開発…福岡銀行 長崎支店

株式会社谷川建設

真の豊かさを提案する

住宅総合企業として、信頼と実績を重ねてきた谷川建設の家づくり

木の力を知り尽くした

「TANIGAWA」だからこそ

実現できる生涯の「快適」「安心」「健康」を約束する家

当社は、長崎県の上島列島で製材加工販売業として祖父が谷川商事を創業し、1971年に住宅部門を父が独立させ、長崎市にて株式会社谷川建設を設立しました。創業以来50年、家づくりを

通じて人々に心のやすらぎを提案し、社会に貢献するという一貫した哲学のもと歩んでまいりました。

現在では、長崎・福岡といった九州エリアを中心に広島・東京にも拠点を置き、個人の注文住宅建設を主軸にその他にもビル建築工事・土木工事、リフォーム工事、建売・分譲地プロジェクトなどの事業も行っております。

当社は多様化する時代の要請に応えながら、日本風土に根差した木造在来軸組工法の原点を見失うことなく、丁寧な家づくりに取り組んでいます。特に古来より継承された伝統技術と、障子や畳に象徴されるような趣を尊重するなど、和の造詣に重きを置いています。

「TANIGAWA」では、「檜」の優れた性質を活かした木の家づくりにこだわり、無垢材を活かし

きる確かな技術を持つ職人によって高い品質を守っています。また、お客様一人ひとりの住まいと一緒に考えていく専任の設計士がおお客様の想いをくみ取り、理想を超える提案を行い、「快適さ」の先の感動をお届けしています。

地震や火災など、万が一の時に家族を守る確かな技術、そして毎日を快適に過ごすために不可欠な空気環境の確立、住む人が健やかに長く安心して過ごせる家づくりを追求しています。



2022年グッドデザイン賞

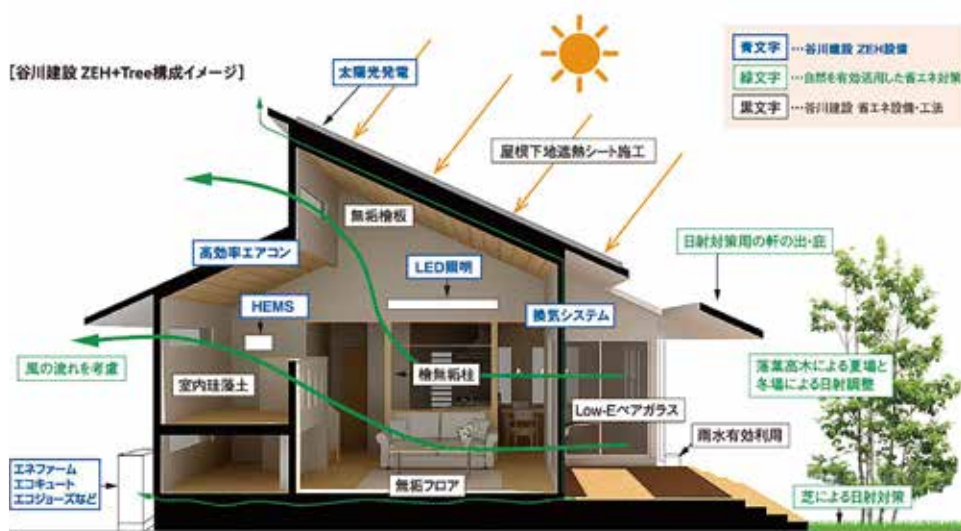
賞状▶

温暖化を抑制する環境づくり 「ZEH+Tree」

当社は、「温暖化を抑制する環境づくり」を最重視しており、脱炭素に関する取り組みを行っています。注文住宅において、「ZEH」ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの普及促進、さらに「檜の家」のメリットをプラスした「ZEH+Tree」を提案しています。檜にはダニやカビ防止となる調湿効果、抗カビ・防蟻・防ダニも期待できる抗菌効果、そして脱臭効果をもつとされています。ZEHの力でエネルギー消費を抑え、コントロールするだけでなく、檜が本来持つ力を活かすことで、快適性や健康面にまで配慮する家づくり、つまり「ZEH」と「Tree」の両方を活かした「smart wellness house」を提唱し、地球にも人にも優しい家づくりを進めています。また風の流れを考慮した設計や落葉高木や芝による日射調整・対策といったパッシブ省エネ手法を取り入れた省エネ住宅の実現を目指しています。

そのほかLCCM住宅（ライフ・サイクル・カーボン・マイナス）への取り組みや、家づくりで使用する柱と同じ数だけ植林を行う活動、残材・端材を障がい者施設で木製品にしてお客様へ配布したり、木材チップに加工してバイオマス燃料として利用

するなどの様々な取り組みを行っています。さらに自社ビル屋上や工場の屋根に太陽光発電設備を設置したり、ハイブリッドカーの推奨、オフィスのLED化にも取り組んでいます。



谷川建設 ZEH+Tree構成イメージ

社内においては、「社員が能力を発揮できる組織づくり」「誠実で透明性のある事業の推進」を目指し、働きやすい職場環境づくりの徹底、人材育成、ダイバーシティの実現などにも積極的に取り組んでいます。

また地域に根差した企業として、学生の職場体験やインターンシップの受け入れ、地元プロスポーツチームへの協賛、寄付金にて中国の雲南省に小学校建築を行うなどの社会貢献活動も積極的に行っています。

サステナブルファイナンス

十八親和銀行へFFGポジティブ・インパクト・ファイナンス第一号案件

2023年10月に、取引いただいている十八親和銀行本店営業部にて、FFG共通商品であるサステナブルファイナンス「FFGポジティブ・インパクト・ファイナンス」を第一号案件として利用させていただきました。

この商品は、当社の事業活動や取り組んでいるサステナビリティへの取り組みを分析・評価していた

だき、目標を設定してその後も定期的に状況を確認してもらいながら伴走支援いただくものです。十八親和銀行が、目標達成に向けて達成度合を毎年共有して、伴走支援していただけるとのことで大変心強く思っています。

本件を通じて、社内における取り組みについて全社員で再認識できたと感じております。当社に関わるすべての人がSDGsの考えに共感し、全社員が当社の一員として働くことに誇りを持ち続けられることを目指していきたいと思えます。

株式会社マルキ開発

「TANI-GAWA」の

家づくりに使用する建材の卸・販売

無垢フローリングや家具など

自社オリジナル商品を展開

当社は1986年に建築資材の卸売業として設立し、現在では、自社製品の開発・販売、住宅建材の卸・販売、プレカット加工・販売、屋根・外壁・エクステリア工事を行っています。谷川建設が主な販売先になりますが、一般の建設会社や工務店とも取引引きを行っております。

当社は、品質にこだわった谷川建設の家づくりに使用する建材や材料の手配を主に担っており、数多くの国内外の有名メーカーから厳選した建材や設備機器の卸・販売を行っており、問屋や卸などの中間業者を通さずにメーカーとの直接交渉で適正な価格での提供を可能にしています。

また無垢フローリング、建材、内装材、家具などのオリジナル商品の開発も数多く手掛けています。他社にはない独自製品を開発し、世界中から



自社製品の開発・販売のパンフレット

厳選した木材を仕入れ、ベトナム・中国の協力工場で生産することで優れた品質とお求めやすい価格を実現しています。無垢床材から建具まで、バラエティに富んだ製品の中から選ぶことが可能になっています。

そのほかプレカット加工では、品質管理を徹底して高品質の木材を一貫生産することで、技術のばらつきを解消し、均一で精度の高い資材を提供しています。お客様の要望に応じた資材を提供することで、自由度の高いデザインの住まいづくりに貢献しています。

資材の提供のほか屋根工事、外壁工事、エクステリア工事なども手掛け、住まいの顔であるこだわりの外装を優れた技術でカタチにしています。

COOL CHOICEへの参画

当グループでは、SDGsの取り組みとして担当部署を設置し、活動内容を社内報で周知して従業員への意識の向上を図っています。

CO₂などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買い替え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中であらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みである「COOL

「CHOICE」に参画して、電動フォークリフトへの入替、オフィスのLED化など、脱炭素へ向けたさまざまな取り組みを実施しています。

サステナブル ファイナンス

SDGs私募債の発行

取引店である福岡銀行長崎支店において、「SDGs私募債」を発行しました。

「SDGs私募債」は、私募債を発行する際に福岡銀行が得る収益の一部をSDGsに資する団体等へ寄付する銀行保証付私募債です。

福岡銀行との協働で地域社会のSDGs活動や課題解決に貢献していきたいと思っています。



株式会社建設…(FFG) ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の記念楯を贈呈 (左から谷川社長、十八親和銀行 本店営業部 三浦部長)



株式会社マルキ開発…SDGs私募債の寄付「植樹証明書」を贈呈 (左から谷川社長、福岡銀行 長崎支店 豊田支店長)

株式会社 谷川建設 / 株式会社 マルキ開発

■本社所在地：〒852-8115 長崎市岡町9-1

■電話番号：095-848-3552

■事業内容：(株)谷川建設…建設業(個人注文住宅、建築・土木工事) / (株)マルキ開発…建築資材の卸・販売業



FFG公式YouTubeチャンネルでは
当社へインタビューしています。
こちらをご覧ください。



FFGでは企業のSDGs/ESGの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 サステナビリティ推進企画グループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2512

サステナビリティに
関することは
何でもご相談ください